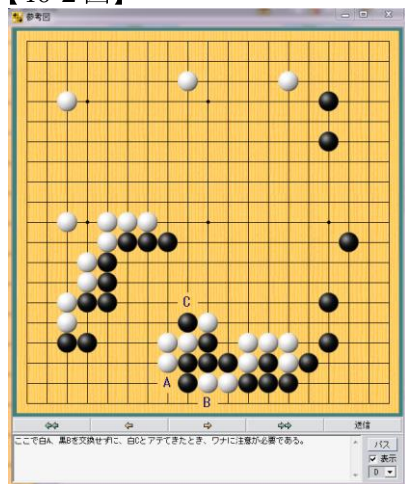


7. ハマリのパターン1

ハマリのパターンをいくつか例示する。

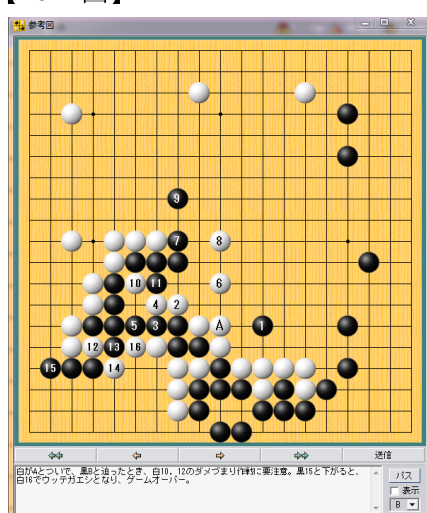
【40-1 図】ここで白 A と入らずに、白 1、3 と先に押してから、A と入ってきたとき、白模様が深くなっているの、黒の三連星の中で生きられると、白隅付近である程度大きく生きないと足りなくなる。

【40-2 図】

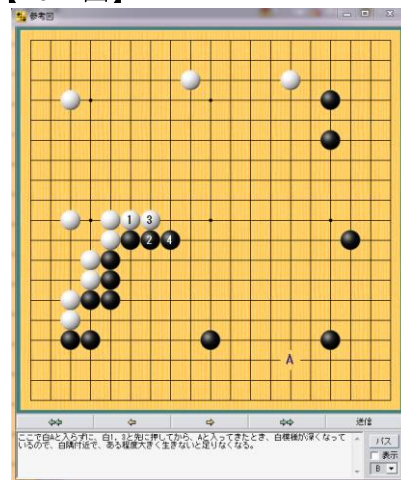


【40-3 図】すなわち、白 1 から黒 6 の後、に白 7 と
ついだ時である。

【40-4 义】

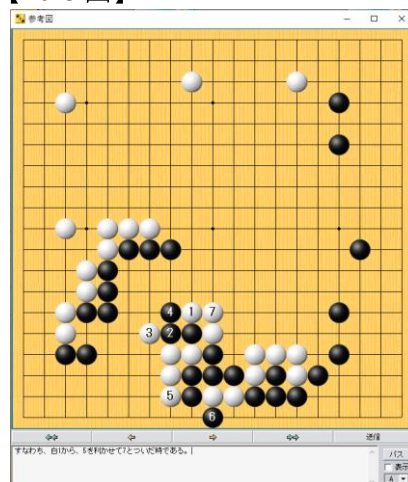


【40-1 図】



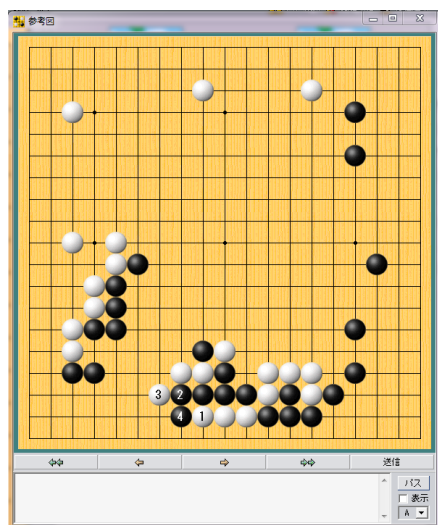
【40-2 図】 ここで白 A、黒 B を交換せずに、白 C とア
テてきたとき、ワナに注意が必要である。

【40-3 図】



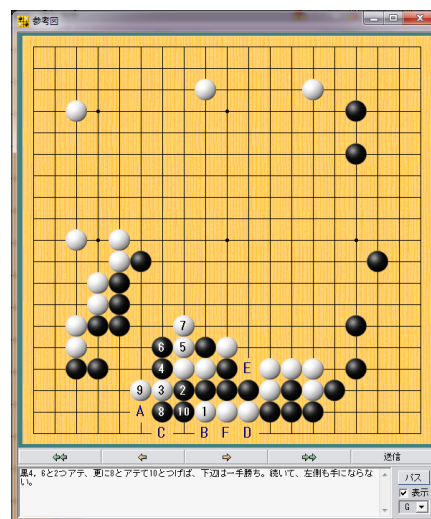
【40-4 図】白が A とついで、黒 1 と迫ったとき、白 10, 12 のダメづまり作戦に要注意。黒 15 と下がると、白 16 でウツェガエシとなり、ゲームオーバー。下辺の 2 子をアタリ（40-3 図の黒 6）にする前に黒 A と切りを入れておくのが簡明。

【41-1 図】



【41-1 図】 ここで、白 1 と這った場合にも、単純ミスでハマることがある。3 に 4 と逃げると、アウト。

【41-2 図】

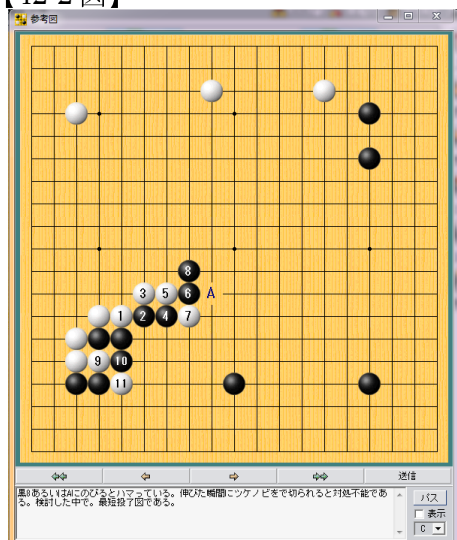


【41-2 図】 黒 4, 6 さらに黒 8 とアテてつげば、下辺は一手勝ち。白 A, C, E と順に決めても、左側は手にならない。

【9図の白1の押しにまつわるハマリ図】

【42-1図】白1に対して黒2とはねるところまでは、「虎の巻②」に書かれているが、Aとは切らずに、白3とハネてきた場合は書かれていないので、トレンド君と試行錯誤で検討した。

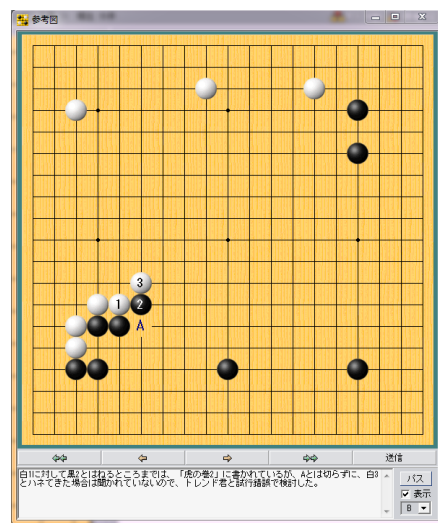
【42-2図】



【42-2図】黒8あるいはAにのびるとハマっている。伸びた瞬間にツケノビを出切られると対処不能である。検討した中で、最短の投了図である。

【42-3図】白7と切ったときに黒8と切り、それぞれ切った石を大事にすると、このようなワカレになりそう。

【42-1図】



【42-3図】

